

スペシャルクラッチカバーキット（ワイヤー式） 取扱説明書

製品番号 02-01-0320（ブラック塗装）

適応車種 モンキー 125（JB02-1000001～）

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。

（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）

◎分解作業は上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

◎当製品の取付けには、特殊工具が必要となります。別途ご用意下さい。

ロックナットレンチ：07916-6390001（ホンダ純正工具）又は、ロックナットレンチ：00-01-0152（武川製工具）

ギアホルダ：07724-0010100（ホンダ純正工具）又は、ユニバーサルホルダー：00-01-1002（武川製工具）

～特徴～

- ・軽くスムーズな操作を可能にするラック & ピニオン方式のワイヤー式クラッチカバーです。
- ・R. クランクケースカバーはブラック塗装を施したアルミダイカスト製、クラッチカバーはショットブラストを施したアルミ鍛造製を採用しています。
- ・カートリッジ式ペーパータイプオイルエレメントを採用する事で、遠心オイルフィルターを取り外せるのでクランクシャフトへの負担が軽減しエンジンレスポンスを向上させます。
- ・サーモスタットユニット（02-01-5052：オプション品）の装着が可能です。オイルクーラー装着時、サーモスタットによりオーバーヒートを防止します。
- ・オイルレベル窓によりオイル量確認が容易に行えます。
- ・ノーマルクラッチカバーではオイルポンプからシリンダーヘッド / ミッション / クランクシャフトへの3通路のオイルラインの内、遠心フィルターを通るのは1通路（クランクシャフト）のみですが、当カバーキットを装着後は2通路（クランクシャフト / ミッション）にオイルエレメントを通して、ろ過されたオイルが流れます。
- ※弊社製ボアアップシリンダー（オイル取出口が有るタイプ）とオイルラインホースキット（00-07-0095：オプション品）を接続する事で、オイルエレメントを通したオイルをシリンダーヘッドに流す事が出来ます。
- ・ノーマルクラッチ及び弊社製スリッパークラッチ対応のクラッチカバーです。
- 又、オプション品の装着により強化クラッチ（湿式 / 乾式）対応クラッチカバーにバージョンアップが可能です。

! 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

（部品の脱落の原因となります。）

! 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

■エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を

絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象なりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

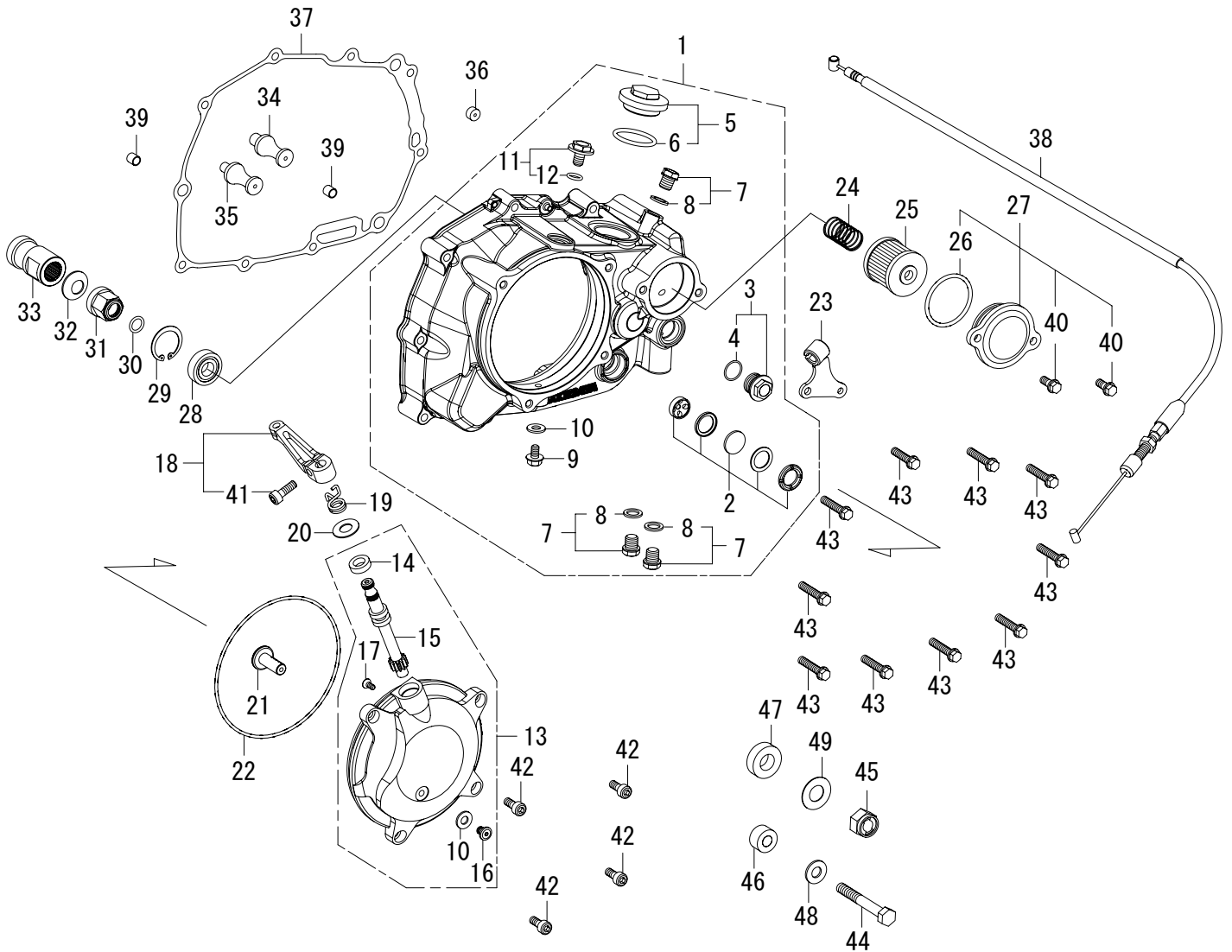
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	R. クランクケースカバー ASSY.	1	00-02-6208 (ブラック)
2	オイルポットウインドウセット	1	00-02-0031
3	サーモスタットホールキャップ	1	00-07-0063 (0リング付)
4	Oリング 15mm	1	00-00-0185 (5ヶ入り)
5	ホールキャップ	1	09-06-0131 (0リング付)
6	Oリング 30mm	1	00-01-0034 (4ヶ入り)
7	オイルプラグボルト (シーリングワッシャ付)	3	00-07-0072
8	シーリングワッシャ 10mm	3	00-07-0106 (10ヶ入り)
9	フランジボルト 6x12	1	00-00-0322 (6ヶ入り)
10	シーリングワッシャ 6mm	2	00-00-2780
11	オイルフィルターキャップ	1	00-02-0468 (0リング付)
12	Oリング 13mm	1	00-00-0644 (5ヶ入り)
13	クラッチカバー COMP.	1	00-00-1089
14	オイルシール 10x17x5	1	00-02-0006
15	クラッチレリーズピニオン	1	00-02-0033
16	極低頭キャップスクリュー 6x8	1	00-00-0642 (6ヶ入り)
17	フラットヘッドスクリュー 4x10	1	00-00-0190 (6ヶ入り)
18	レリーズアーム	1	00-02-0469 (ボルト付)
19	クラッチアームスプリング	1	00-02-0112
20	プレーンワッシャ 10mm	1	00-00-0151 (10ヶ入り)
21	レリーズラック	1	00-02-0039
22	Oリング 120mm	1	00-02-0188
23	クラッチケーブルレシーバー COMP.	1	00-00-1676
24	オイルフィルタースプリング	1	00-07-0065
25	オイルフィルターエレメント	1	00-02-0027

番号	部品名	個数	リペア品番
26	Oリング 40mm	1	00-02-0040
27	オイルフィルターカバー (Oリング / ボルト付)	1	00-02-0470
28	ボールベアリング 6001Z	1	00-01-1011
29	C型リング 28mm	1	00-00-0643 (3ヶ入り)
30	Oリング 12mm	1	00-00-0136
31	オイルスルーナット	1	00-00-2310
32	コンカルスプリングワッシャ 14mm	1	00-02-0036
33	スペーサー	1	00-00-1414
34	クラッチリフターロッド 10mm	1	00-00-1684
35	クラッチリフターロッド 12mm	1	00-00-1685
36	オリフィス	1	00-00-1072
37	R. クランクケースカバーガスケット	1	00-02-0356
38	クラッチケーブル COMP. 850mm	1	00-02-0133
39	ノックピン 8x12	2	00-00-0153 (2ヶ入り)
40	フランジボルト 6x16	2	00-00-0879 (5ヶ入り)
41	ソケットキャップスクリュー 6x18	1	00-00-0720 (5ヶ入り)
42	ソケットキャップスクリュー 6x15	4	00-00-0718 (5ヶ入り)
43	フランジボルト 6x40	10	00-00-0886 (5ヶ入り)
44	6角ボルト 8x45	1	00-00-0914
45	Uナット M12x1.25	1	00-00-0915
46	カラー 1	1	00-00-2594
47	カラー 2	1	00-00-2595
48	プレーンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10ヶ入り)
49	シムリング 12x18x0.5	1	00-00-0370

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

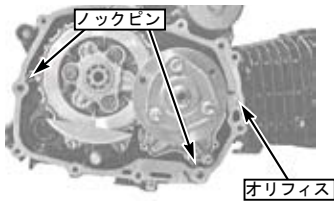
- ・車両を水平な場所で、メンテナンススタンド等で安定させる。
- ・エンジンオイルを排出する。
- ・R. ステップホルダーを取り外す。



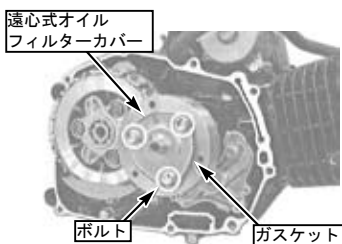
- ・クラッチケーブルの接続を取り外す。
- ・R. クランクケースカバーのボルトを対角に数回に分けて緩め、R. クランクケースカバー、クランプを取り外す。



- ・R. クランクケースカバーガスケット、ノックピン、オイルオリフィスを取り外す。



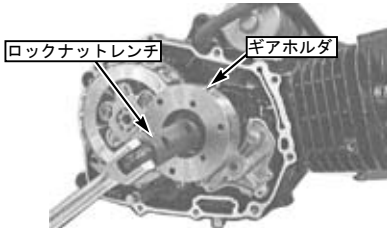
- ・ボルト、遠心式オイルフィルターカバー、ガスケットを取り外す。



- ・プライマリドライブギアとドリブンギア又は、遠心式オイルフィルターローターを固定させ、専用工具を使用し、遠心フィルターローターのロックナットを取り外す。

専用工具

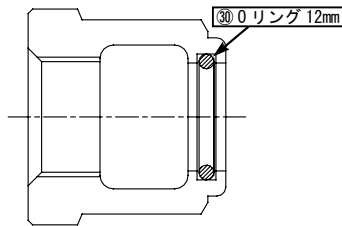
- ：ホンダ純正 ロックナットレンチ 07916-6390001
- ギアホルダ 07724-0010100
- ：武川製 ロックナットレンチ 00-01-0152
- ユニバーサルホルダー 00-01-1002



- ・ワッシャと遠心フィルターローターを取り外す。

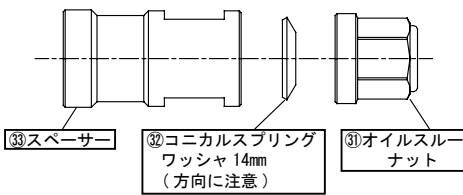


- ・①オイルスルーナットに③0リング12mmを取り付け、③0リング12mmにエンジンオイルを薄く塗布する。



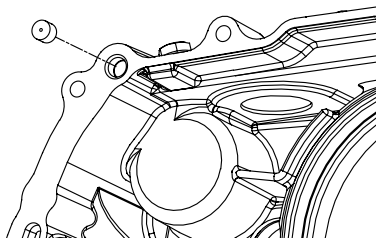
- ・クランクシャフトに③③スペーサー、③②コニカルスプリングワッシャ14mm、③①オイルスルーナットの順に取り付け、③③スペーサーをスパナで固定して③①オイルスルーナットを規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルスルーナット
トルク：64N・m (6.6kgf・m)



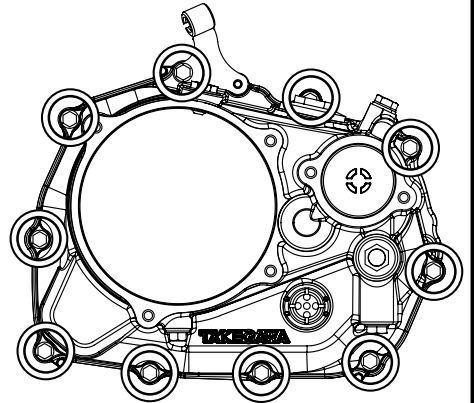
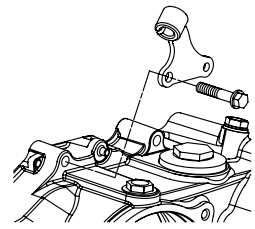
クラッチカバーの取り付け

- ・R. クランクケースのガスケット面を綺麗に脱脂し、③⑨ノックピンを取り付け、③⑦ R. クランクケースカバーガスケットを取り付ける。
- ・①R. クランクケースカバーの裏面に③⑥オリフィスを取り付ける。



- ・①R. クランクケースカバー及びクランプ、②クラッチケーブルレシーバー COMP. を④フランジボルト 6x40にて取り付け、ボルトを対角に数回に分け規定トルクまで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x40
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- ・クラッチリフタープレートボールベアリングに③④⑤クラッチリフターロッドを取り付ける。
※純正クラッチの場合は、取り付け部が10mm③、弊社製スリッパークラッチ装着車の場合は、12mm⑤を取り付ける。



- ・⑬クラッチカバー COMP. に②②0リング120mmを取り付け、②②0リングにエンジンオイルを薄く塗布する。



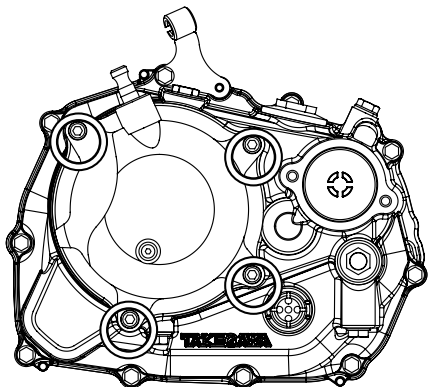
- ・⑭レリーズラックにグリースを塗布し、⑬クラッチカバー COMP. に取り付けます。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- ・⑬クラッチカバー COMP. を①R. クランクケースカバーにはめ込み、⑫ソケットキャップスクリュー 6x15 で取り付け規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 6x15
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

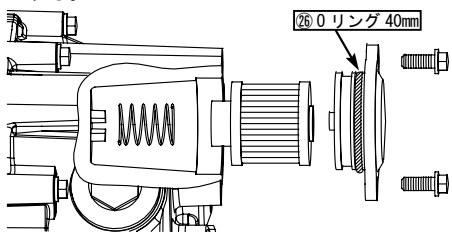


オイルフィルターカバーの取り付け

- ・①R. クランクケースカバーに⑭オイルフィルタースプリングを入れ（ケースのボス部分に嵌る様に入れる。）、⑮オイルフィルターエレメントを入れ、⑯オイルフィルターカバーに⑰Oリング 40mm を取り付け、エンジンオイルを薄く塗布し、⑱フランジボルト 6x16 で取り付け、規定トルクで締め付ける。

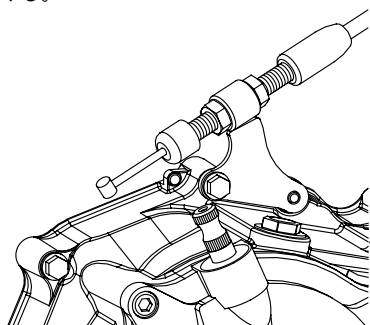
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x16
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

- ※オイルフィルターエレメントがオイルフィルターカバーの突起部にささる様にする。
- ※オイルフィルターエレメントが、オイルフィルターエレメントの突起部内側に収まらなると、オイルフィルターカバーとR. クランクケースカバーとの間に隙間が生じるので注意する。

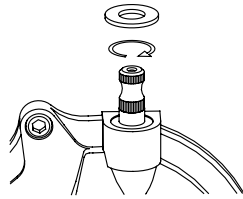


クラッチケーブルの取り付け

- ・クラッチレバーに⑳クラッチケーブル COMP. を取り付け、ケーブルに無理が掛からない様に㉑クラッチケーブルレシーバー COMP. まで取り回す。
- ・㉒クラッチケーブル COMP. のアジャスター部を㉑クラッチケーブルレシーバー COMP. に取り付ける。

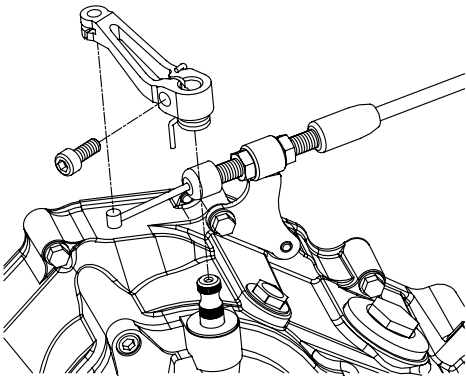


- ・⑮クラッチリリースピニオンを時計回りに止まる位置まで回転させ、⑮クラッチリリースピニオンに㉒ブレーンワッシャー 10mm を入れる。



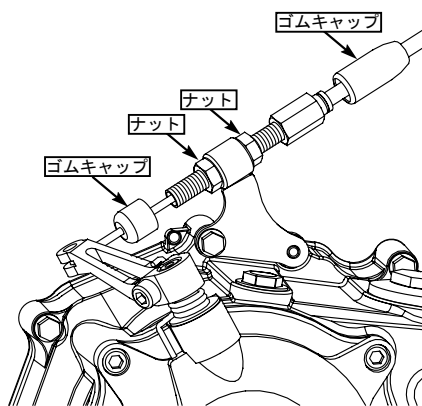
- ・⑩リリースアームにケーブルエンドを取り付け、⑩クラッチアームスプリングをセットし、インナーケーブルを引っ張った状態で⑮クラッチリリースピニオンに差し込み、⑩クラッチアームスプリングをカバーに引っ掛ける。
- ・⑩リリースアームに⑫ソケットキャップスクリュー 6x18 を取り付け、アームを押し込んだ状態で⑫ソケットキャップスクリュー 6x18 を規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 6x18
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

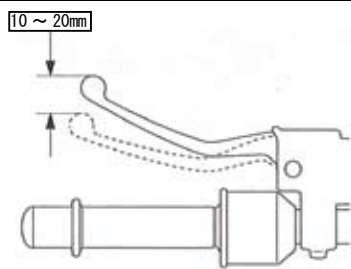


- ・㉒クラッチケーブル COMP. のアジャスト部でクラッチの遊びを調整し、ナットを規定トルクで締め付けて、ゴムキャップをそれぞれ被せる。

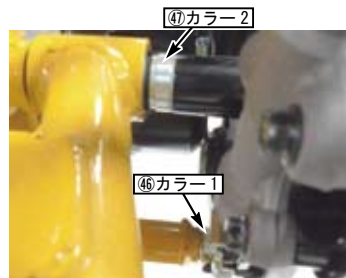
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ナット
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



クラッチの遊び
クラッチレバー先端で 10 ~ 20mm



- ・取り外した R. ステップホルダーの裏側に⑬カラー 1、⑭カラー 2 をセットする。



- ・⑬シムリング 12x18x0.5 と⑭Uナット M12x1.25 及び⑮ブレーンワッシャー 8mm と⑯6角ボルト 8x45 にて R. ステップホルダーを取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
Uナット M12x1.25
トルク：54N・m (5.5kgf・m)
6角ボルト 8x45
トルク：31N・m (3.1kgf・m)

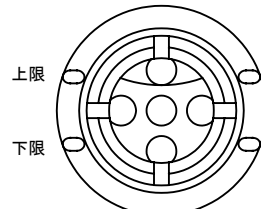


組み付け後

- ・ドレンボルト {T=21.5N・m(2.2kgf・m)} が締め付けている事を確認した後、エンジンオイルを注入しホルルキャップにOリングを取り付け、Oリングに少量のエンジンオイルを塗布し、規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

- ※エンジンオイルの粘度と量は、クラッチの切れ具合に影響する。粘度が高すぎる物や入れ過ぎに注意する事。又、クラッチの滑りの原因となる為、モリブデン等の過剰混入はしない事。
- ※オイル窓のオイル量は小まめに確認し、目安の値より下回っている場合は注ぎ足す。



※クラックケース分解時のオイル目安量
：約 1100cc
オイル交換時の目安量：約 900cc

- ・エンジン停止状態でトランスミッションを1速にシフトしクラッチレバーを握る。車両を動かした際、リアホイールが回転しクラッチレバーを放した状態でリアホイールが回転しない事を確認する。
- ・トランスミッションがニュートラル状態でエンジンを始動し、各部のオイル漏れを点検する。異常が無ければ安全な場所で低速の走行テストを行い、クラッチの作動を確認する。

重 要

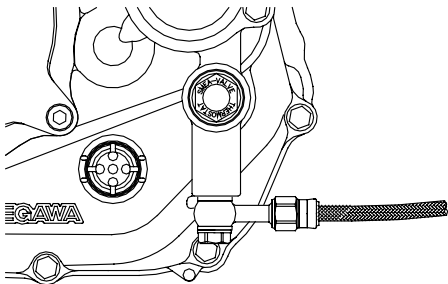
オイルクーラー取り付け時の注意

●別売のサーモスタットユニットを取り付ける場合

- ・サーモスタットユニットを取り付ける。
- ・オイルプラグボルト2本を取り外し、使用するホースの種類に適合するアダプターを取り付け、ホースを接続する。

※サーモスタットユニット取扱説明書を確認する。

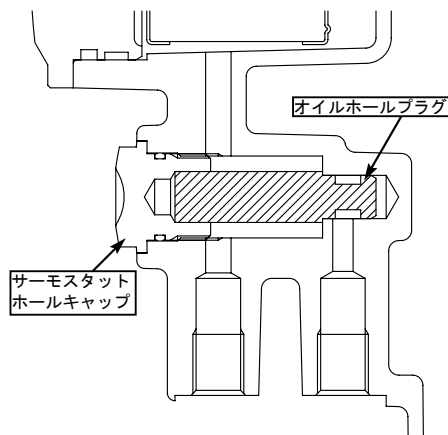
※オイルクーラーキット取扱説明書及び、アダプター取扱説明書を確認する。



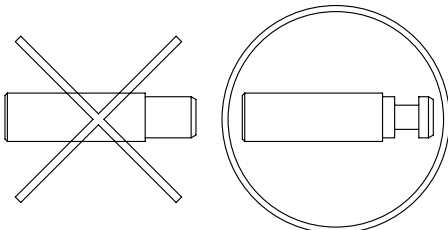
●サーモスタットユニットを取り付けない場合

- ・サーモスタットホールキャップを取り外し、オイルホールプラグ (00-02-0391) をオイルホールに差し込む。
- ・サーモスタットホールの O リングにエンジンオイルを塗布し、ホールキャップを規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ホールキャップ
トルク：13N・m (1.3kgf・m)



- ・オイルホールプラグ (00-02-0111) は対象外の為、使用しない事。



⚠ 注意：対象外のオイルホールプラグを使用した場合、オイル通路が遮断されエンジンが破損する可能性がある。

●シリンダーのオイル取出口にオイルホースを取り付ける場合

⚠ 注意：クラッチカバーにオイルホースを接続しない場合、サーモスタットユニット又は、オイルホールプラグを絶対に取り付けない。オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性がある。

オイルクーラーを取り付けない場合

- ・サーモスタットユニットやオイルホールプラグは絶対に取り付けない。
- 又、サーモスタットユニットやオイルホールプラグが取り付けられている場合は、必ず取り外す。

⚠ 注意：サーモスタットユニット又は、オイルホールプラグを取り付けた状態では、オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性がある。

オイルラインホースキット (00-07-0095) 取り付け時の注意

- ・下側のセンサーコードクランプとオイルラインホースが干渉するので、クランプを曲げて干渉をかわす事。

